

手段としての医療・農業ではなく
目的としてあるべき姿
その本質とは？

【講演1】13:30~14:30

食と健康 いのちの移しかえ

【講演2】14:40~16:10

シュタイナーの医療と農業 いのちが示すカタチ

哲学者ルドルフ・シュタイナー(1861-1925)の提示した「霊・魂・体」からなる人間観は、教育・医療・建築・農業などの分野で、それぞれの専門家たちによって、多くの国々で実践実証されています。三分節(頭・胸・腹)という考え方や7惑星と臓器の関連、人生の時系列での働きなど、医療の面から概説いたします。また、農業(バイオダイナミック農法)では、生命力あふれる作物が一流シェフたちからの高評価だけでなく、チェルノブイリ事故後、バイオダイナミック農場の放射能汚染が極めて低かったことから、その優秀性が認められています。震災7年後、福島にオープンしたバイオダイナミック農場(マグノリア農園)についてもご紹介いたします。



【講演2の講師】山本 忍

千葉県生まれ。東京医大卒。1995年「医療と福祉を結ぶ」をテーマに神奈川県に建設された福祉マンションの一角に神之木クリニックを開業。地域医療への貢献とともに、ホリスティックな医療の実践にとりくんでいる。また震災後、福島県でNPO法人を立ち上げ、鏡石町にバイオダイナミック農法を取り入れた農園づくりに中心に、農業・医療・教育の分野で活動展開中。NPO法人マグノリアの代表理事。日本アントロポソフィア医学の医師会理事。日本ホリスティック医学協会理事。

※この催しは東日本大震災で大きな被害を受けた福島県の農業復興を応援します。収益金の一部はマグノリア農園に還元されます。

日時 2018年 **10月7日(日)** 13:30~16:30

会場 **ウィルあいち 会議室5**
名古屋市東区上笠杉町1番地 TEL052-962-2511

会費 一般 3,000円 (日本ホリスティック医学協会会員 2,000円)

主催 NPO法人 日本ホリスティック医学協会中部支部
事務局(長谷部) 愛知県一宮市平和1-2-13

Web受付 ▶ holistic-chubu.org/event

申込み 問合せ TEL 0586-46-1273 FAX 0586-46-0367



【講演1の講師】高橋 信雄

高橋ファミリークリニック院長。日本ホリスティック医学協会理事・中部支部長。

ヒポクラテスは「医師の先祖は調理師である」と言っています。戦時中に脚気論争があったように、健康と食には深い関係がありますね。しかし最近ほとんど食べない人、まったく食べない不食の人も良く知ることとなり、食がすべてではないことが明らかになっていきます。昔は栄養不足で病気になっておりましたが、現代は過食とその食材が問題となり、特に発達障害や精神的疾患、癌などが関わっていると考えております。私は糖尿病専門医ですので治療の最初は食です。間違っても薬ではありません。実際に食と病気がどのようにかわり、そしてその対策も話したいと思います。

※16:10~16:30の間は質疑応答&ディスカッションを予定します

※講演会後に懇親会を行います。参加される方は当日会場で行います。



地下鉄名城線「市役所」駅2番出口より東へ徒歩10分。

生活習慣病予防指導士3単位

メルマガ「ホリスティックの“壺”」好評配信中!(完全無料・毎週更新)
購読は中部支部ホームページより <http://holistic-chubu.org>